

Ⅲ. 機構・職員・予算

1. 機 構

A. 機構の概要

生産技術研究所は日常の業務遂行の面から、研究部と事務部とに大別される。

研究部は、運営の便宜上、5部門に分かれ、部ごとに互選による2名の常務委員がいて部の日常の業務処理に当たる。常務委員のうち1名は、部主任として部を代表する。常務委員は、常務委員会を組織し、所長の諮問機関として毎月2回、必要によりそれ以上会議を開催している。研究部は研究室から成り立っており、また、その部の専門を適当に分類した専門分野表は1ページ「沿革」の項に掲げた通りである。

中間試験部は、基礎部の基礎研究として完成したもので、これを工業化へ移すための中間規模の試験研究を行なうところで、毎年各部から2名ずつ選出した委員の組織する特別研究審議委員会で研究課題を審議選定し、特別の予算をつぎこんで実施している。また受託研究の一部には中間試験研究になるものがある。

本所の重要事項は教授総会で決議する。教授総会は授・助教授によって組織され、毎月1回定期に開催している。ほかに教官同志の知識向上をはかる輪講会が毎月1回行なわれている。

協力機関には宇宙航空研・生研連絡会議がある。

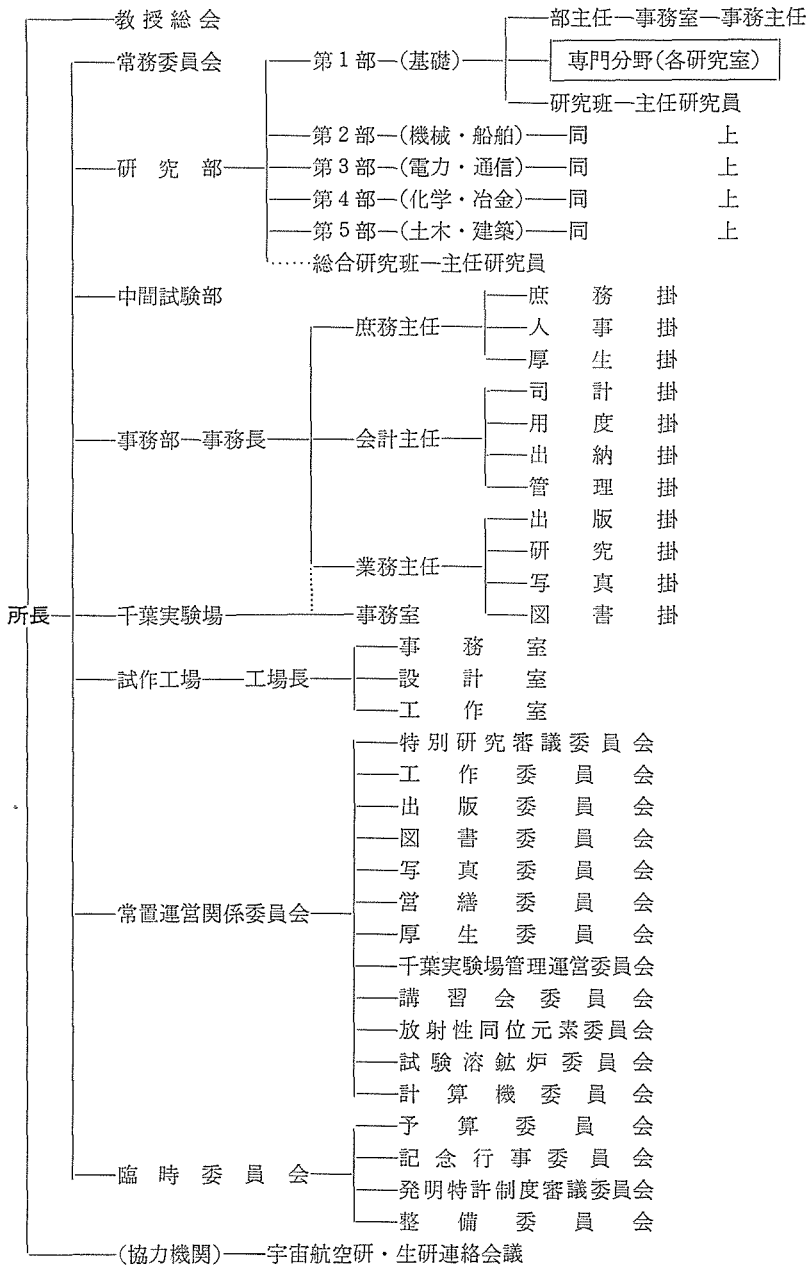
そのほかに所員がそれぞれの専門的立場から組織する各種委員会、運営関係を担当する諸委員会がある。これらは各部から選出する教授・助教授または講師が委員となって構成されるもので、委員長は教授総会で選出されるものと互選によるものがある。その種類は次ページB機構図にあるとおりで、内容は巻末の委員会諸規定を参照されたい。

大 学 院

本所で現在教育を受けている大学院学生は新制118名である。新制大学院は昭和28年4月から開始され、本所の関係する大学院のコースは、数物系研究科中の土木・建築・機械・精密・船舶・電気・応用物理・電子・航空・原子力および化学系研究科中の化学・応用化学・合成化学・冶金である。

外に会社・官公庁、その他一般からの申出により、一定期間、ある事項について研究を指導する研究生の制度がある。その規定は巻末171ページにある。

B. 機 構 図



2. 職 員

A. 現 員 表 (40. 3. 31 現在)

a. 職種別職員数

区 分	教授	助教授	講師	助手	技官	事務官	技術員	事務員	技能員	用務員	合 計
職員数	41 *15	31	7	75	103	75	59	21	31	23	466 *15

* 印併任

b. 諸系統別職員数

区分	研 究 系 統							事務系統			技術系統			技能労務系統				その他		合 計	
	教 授	助 教 授	講 師	研 究 担 当	研 究 員	助 手	技 官	事 務 官	事 務 員	計	技 術 官	技 術 員	計	技 能 官	技 能 員	用 務 員	計	日 雇 者 (乙)	計		
職員数	41 *15	31	7	10	40	75	12	216	75	21	96	69	59	128	22	31	23	76	42	42	558 *15

* 印併任

B. 職 員 名 簿

第 1 部

* 新制による学位

官職	氏 名	卒業学 学 部 科	卒業年月日	学位取得 年 月 日	学位
併 任 教 授	岡本 舜三	東 大 工, 土木	昭 7. 3. 31	昭23. 2. 19	工
	久保田 広	理, 物理	〃 9. 3. 31	〃 18. 2. 26	〃
	一色 貞文	工 冶金	〃 11. 3. 31	〃 24. 2. 14	〃
	玉木 章夫	理, 物理	〃 14. 3. 31	〃 26. 4. 11	〃
	大井光四郎	〃 数学	〃 14. 3. 31	〃 37. 3. 31	〃
	鳥飼 安生	工 物理	〃 18. 9. 25	〃 30. 4. 4	理
	富永 五郎	〃 〃	〃 17. 9. 30	〃 40. 1. 11	〃
	平田 森三	〃 〃	〃 3. 3. 31	〃 16. 6. 15	〃
	熊谷 寛夫	〃 〃	〃 9. 3. 31	〃 14. 7. 31	〃
	糸川 英夫	工, 航空	〃 10. 3. 31	〃 24. 1. 5	工
森 大吉郎	二工航機	〃 19. 9. 5	〃 36. 9. 5	〃	

助教授	山田 嘉昭	東大 二工機械	昭20. 9. 25	昭37. 1. 22	工
"	小瀬 輝次	" 精密	" 22. 9. 30	" 36. 7. 27	"
"	北川 英夫	" 物理	" 21. 9. 30	" 37. 2. 3	"
"	成瀬 文雄	" 航原	" 20. 9. 25	" 37. 2. 20	理
講 師	伯野 元彦	工 土木	" 31. 3. 28	" 36. 3. 31	*工

第 2 部

教 授	小川 正義	東大 工, 造兵	昭13. 3. 31	昭25. 10. 25	工
"	鈴木 弘	" 機械	" 15. 3. 31	" 26. 4. 11	"
"	平尾 収	" "	" 14. 3. 31	" 29. 3. 17	"
"	亙理 厚	" 航空	" 16. 3. 31	" 27. 4. 4	"
"	水町 長生	" 機械	" 15. 3. 31	" 33. 8. 6	"
"	田宮 真	" 船舶	" 16. 12. 25	" 33. 5. 2	"
"	松永 正久	" 造兵	" 16. 12. 27	" 32. 8. 1	"
"	大島康次郎	" "	" 17. 9. 25	" 32. 7. 8	"
"	石原 智男	二工機械	" 21. 9. 30	" 30. 5. 27	"
併任 教 授	竹中 規雄	工, 機械	" 11. 3. 31	" 26. 5. 26	"
"	橘 藤雄	" "	" 11. 3. 31	" 28. 1. 29	"
"	千々岩健児	二工機械	" 19. 9. 25	" 32. 1. 13	"
"	安藤 良夫	" 船舶	" 20. 9. 25	" 35. 8. 13	"
助教授	植村 恒義	" 造兵	" 19. 9. 25	" 37. 1. 22	"
"	高橋 幸伯	" 船舶	" 21. 9. 30	" 36. 12. 22	"
"	柴田 碧	工, 機械	" 28. 3. 28	" 33. 3. 29	*工
"	森 政弘	名大 工, 電氣	" 25. 3. 17	" 34. 4. 27	工
"	川井 忠彦	東大 工, 船舶	" 27. 3. 28	" 37. 3. 31	"
"	佐藤 壽芳	" 機械	" 33. 3. 28	" 38. 3. 29	*工
"	棚澤 一郎	" "	" 33. 3. 28	" 38. 3. 29	*"
講 師	梅谷 陽二	京大 工, 機械	" 31. 9. 30		

第 3 部

教授	藤高 周平	東大 工, 電氣	昭 5. 3. 31	昭17. 12. 24	工
"	森脇 義雄	" "	" 8. 3. 31	" 22. 6. 23	"
"	沢井善三郎	" "	" 10. 3. 31	" 25. 5. 31	"
"	斎藤 成文	" "	" 16. 12. 25	" 26. 8. 20	"
"	野村 民也	二工 "	" 20. 9. 25	" 34. 11. 20	"
"	渡辺 勝	理, 物理	" 16. 12. 25	" 34. 12. 9	理
"	尾上 守夫	二工電氣	" 22. 9. 30	" 30. 6. 30	工
"	安達 芳夫	" "	" 19. 9. 25	" 39. 3. 16	工
併任 教授	後藤 以紀	工 "	" 2. 3. 31	" 9. 4. 5	"
"	高木 昇	" "	" 6. 3. 31	" 17. 5. 15	"
助教授	浜崎 裏二	" "	" 28. 3. 28	" 33. 9. 15*	工
"	河村 達雄	" "	" 29. 3. 28	" 34. 3. 30	"
"	山口 楠雄	" "	" 32. 3. 28	" 37. 3. 31	"
"	高羽 禎雄	" "	" 33. 3. 28	" 38. 3. 29	"
"	安田 靖彦	" "	" 33. 3. 28	" 38. 3. 29	"
"	藤井 陽一	" "	" 34. 3. 28	" 39. 3. 31	"
講 師	藤田 長子	東京文 大, 物理	" 25. 3. 15	" 36. 6. 5	Ph.D

第 4 部

教授	福田 義民	東大 工, 応化	昭 3. 3. 31	昭20. 11. 7	工
"	永井 芳男	" "	" 5. 3. 31	" 21. 11. 7	"
"	菊池 真一	" "	" 8. 3. 29	" 23. 6. 3	"
"	江上 一郎	" 冶金	" 10. 3. 31	" 24. 2. 14	"
"	浅原 照三	" 応化	" 14. 3. 31	" 29. 8. 19	"
"	加藤 正夫	" 冶金	" 15. 3. 31	" 27. 7. 7	"
"	野崎 弘	" 応化	" 14. 3. 31	" 32. 11. 15	"
"	雀部 高雄	" 冶金	" 11. 3. 31	" 36. 5. 18	"
"	山辺 武郎	" 応化	" 15. 3. 31	" 31. 12. 20	"

教授	中村 亦夫	東工	大 応化	昭16.12.25	昭39. 1.13	工
併任教授	山本 寛	"	"	" 13. 3.31	" 27. 4. 4	"
"	松下 幸雄	"	冶金	" 17. 9.25	" 32. 3.22	"
助教授	武藤 義一	"	"	" 16.12.25	" 37. 3. 5	"
"	今岡 稔	"	"	" 16.12.25	" 36. 6.30	"
"	西川 精一	二工	冶金	" 19. 9.25	" 36. 7.31	"
"	原 善四郎	"	"	" 19. 9.25	" 37. 3.19	"
"	後藤 信行	"	応化	" 19. 9.25	" 36.10.26	"
"	河添邦太朗	"	"	" 19. 9.25		
"	館 充	"	冶金	" 20. 9.25	" 36.11. 1	"
"	早野 茂夫	"	応化	" 23. 3.31	" 39. 1.13	"
講師	明石 和夫	"	冶金	" 26. 3.31		
"	本多 健一	"	応化	" 24. 3.31	" 36.10.26	"

第 5 部

教授	星野 昌一	東工,	大 建築	昭 6. 3.31	昭20. 9.24	工
"	坪井 善勝	"	"	" 7. 3.31	" 16.11.29	"
"	星埜 和	"	土木	" 9. 3.31	" 22. 8.21	"
"	丸安 隆和	"	"	" 14. 3.31	" 26.11.26	"
"	勝田 高司	"	建築	" 15. 3.31	" 27. 1.25	"
"	久保慶三郎	二工	土木	" 20. 9.25	" 37. 2.20	"
"	池辺 陽	工,	建築	" 17. 9.25	" 37. 3.27	"
併任教授	関野 克	"	建築	" 8. 3.31	" 20. 9.24	"
"	高山 英華	"	"	" 9. 3.31	" 24. 7.30	"
助教授	井口 昌平	"	土木	" 16.12.25		
"	三木五三郎	二工	土木	" 19. 9.25		
"	田中 尚	"	建築	" 21. 9.30	" 31. 2.20	"
"	石井 聖光	"	"	" 22. 9.30	" 35. 4. 9	"
"	村松貞次郎	"	"	" 23. 3.31	" 36. 9. 5	"

助教授	小林 一輔	東工, 土木	昭29. 3.31		
講師	越 正毅	" "	" 32. 3.28		

年 間 異 動

官 職	氏 名	発令年月日	備 考
教 授	藤井 陽一	39. 4. 1	助教授に採用
"	高木 昇	"	宇宙航空研に配置換, 本所併任
"	糸川 英夫	"	" "
助 教 授	森 大吉郎	"	教授に昇任, 本所併任
"	秋葉鏖二郎	"	" "
講 師	後川 昭雄	"	助教授に昇任
助 教 授	中村 亦夫	39. 5. 1	教授に昇任
"	鳥飼 安生	39. 7. 1	"
建設技官	越 正毅	39. 7.16	講師に転任
助 手	梅谷 陽二	39. 9. 1	講師に昇任
助 教 授	池辺 陽	40. 1. 1	教授 "
"	本多 健一	40. 2.16	講師に採用
助 教 授	富永 五郎	40. 3. 1	教授に昇任
助 手	藤田 長子	40. 3. 1	講師に昇任

C. 旧 職 員

名誉教授	故 井口 常雄,	瀬藤 象二,	故 友田 宜孝,	谷 安生,	星合 正治
	岡 宗次郎,	渡辺 要,	福田 武雄,	高橋 武雄	
元 教 授	故 森田 三郎,	故 茂木 武雄,	故 吉川 晴十,	菱川万三郎,	吉原 英夫
	松本 良一,	故 釘宮 磐,	故 岩崎 富久,	故 竹中 二郎,	清水 菊平
	浅岡 勝彦,	石川 政吉,	山県 昌夫,	福田 節雄,	南波松太郎
	故 増野 実,	谷 一郎,	河村 正弥,	沼田 政矩,	故 小野 薫
	高橋 安人,	故 宮津 純,	兼重寛九郎,	金森 九郎,	故 末岡 清市
元助教授	故 原 正人,	故 吉村 慶丸,	堀 武男,	渡辺 慧,	佐藤 正彦
	故 内田 祥文,	渡辺 正雄,	高木 豊,	沢田 正二,	高月 竜男
	豊田 利幸,	故 青木 洋,	故 高尾 一郎,	田中 一彦,	元良 誠三
	中西 邦雄,	原田 正道,	故 桑井 源禎,	小川 岩雄,	江口 雅彦,
	石井 義郎	久松 敬弘,	仁木 栄次,	浜口 隆一,	丹羽 登,
	黒川 兼行				
元 技 官	佐藤 敬夫,	中村 康治,	藤森 栄二,	橋爪 伸,	富成 襄
元 講 師	鈴木 弥孝				
元 事 務 長					

3. 決算と予算

A. 昭和38年度歳出決算額

	金 額	百分率	
総 額	1,061,433,000円	100.00%	
職 員 給 与	286,619,300	27.00	
校 費	731,883,900	68.95	100.00%
各研究部研究費	67,225,610	6.33	9.12
特別研究費	62,346,500	5.87	8.52
大学院学生経費	2,228,400	0.21	0.30
施設運転経費	5,876,000	0.55	0.80
設 備 費	18,110,000	1.71	2.47
図 書 購 入 費	5,330,000	0.50	0.73
出 版 費	4,500,000	0.42	0.62
試作工場経費	4,517,000	0.43	0.62
職員厚生経費	493,700	0.05	0.07
観測ロケット経費	493,690,300	46.51	67.45
共 通 経 費	67,566,390	6.37	9.30
受託研究費	11,800,000	1.11	
受託研究員費	3,100,000	0.29	
職 員 旅 費	12,501,700	1.18	
各 所 修 繕	3,910,000	0.37	
光 熱 水 料	10,768,100	1.02	
受託研究旅費	850,000	0.08	

B. 昭和39年度歳出決算額

	金 額	百分率	
総 額	551,376,000円	100.00%	
職 員 給 与	301,774,000	54.73	
校 費	201,877,300	36.61	100.00%
各研究部研究費	75,255,974	13.65	37.28
特別研究費	38,597,650	7.00	19.12
大学院学生経費	3,140,000	0.57	1.55
設 備 費	12,000,000	2.18	5.94
図 書 購 入 費	6,055,000	1.11	3.00
出 版 費	3,617,155	0.66	1.79
試作工場経費	3,079,000	0.56	1.52

職員厚生経費	460,600円	0.08	0.23
試作工場移転費	1,500,000	0.27	0.74
共通経費	51,155,521	9.26	25.35
受託研究費	15,640,000	2.84	
受託研究員費	2,900,000	0.53	
職員旅費	3,404,700	0.62	
各所修繕	6,130,000	1.11	
各所新営	2,230,000	0.40	
受託研究旅費	1,100,000	0.20	
光熱水料	16,320,000	2.96	

C. 文部省科学研究費関係 (昭和39年度)

総額	38,140,000円
機関研究	17,050,000
各個研究	1,940,000
総合研究	7,830,000
試験研究	9,320,000
特定研究	2,000,000

D. その他の研究費 (昭和39年度)

総額	28,142,000円
文部省科学研究費分担金	1,646,000
奨学交付金	26,496,000

(B + C + D) 617,658,000

